

第4回 多治見市総合計画策定市民委員会 会議録

日 時	令和元（2019）年5月28日（火）15時00分～17時15分
会 場	多治見市役所 駅北庁舎4階 大ホール
出席委員	菊地裕幸委員（会長）、鈴木亜紀子委員（副会長）、伊藤健委員、加納明子委員、木下貴子委員、桑原真紀委員、佐藤薫委員、柴田真希委員、仙石治郎委員、高木重則委員、丹羽一貴委員、堀尾憲慈委員、向井一仁委員、山田美穂委員、山本真行委員 （委員15名15名出席）
欠席委員	なし
事務局	鈴木企画部長、伊藤企画防災課長、小木曾課長代理、武井総括主査、水野総括主査、後藤総括主査、前原主査、土本主査
傍聴人	1名

会議録要旨

1 挨拶（企画部長）

2 議事（1）第3回市民委員会の会議録の確認

- 会長 資料2「会議録」について事務局に説明を求める。  
事務局 （資料2について説明）  
会長 修正はあるか。  
会長 それでは、これを会議録とする。

2 議事（2）「基本計画」見直し案の説明

- 会長 「政策の柱1」について事務局に説明を求める。  
事務局 （資料3に沿って説明）  
会長 それでは質疑応答に入る。  
委員 総合計画コード「104020」の全体計画「③まちづくり意識の向上」について、具体的な事業は「ボランティアや地域活動の推進」となっているが、ボランティアすることがまちづくり意識の向上に繋がるという点についてもう少し詳しく教えて欲しい。  
委員 6月2日には市内一斉清掃があるが、うちの区では小学校、中学校の子どもたちには参加を呼び掛けている。保険は区で支払う。そういった形で地域に根差す活動を行っている。  
委員 地域の中で、地域の人たちとともにまちづくりを行っている。親育ち4・3・6・3のモデル地区として、例えば養正校区だと陶器祭りのときに地域の方と一緒に陶器を売って打ち上げまで一緒にやる。南姫校区では公民館活動に参加したり、運動会に

も参加したり、根本校区だと花いっぱい運動など、いろんな部会に中学生が参加して、子どもたちが大きくなったときにまた地域の活動に参加してもらおうというようなサイクルをつくっている。こうした運動を他の地域にどうやって広げていくのかが課題の一つ。

事務局 中学校等では、花火大会の後の清掃活動や土曜学習の手伝いなど、ボランティア活動を積極的にやっている。前回の市民委員会でも話題に挙げた、多治見市民としての「所属意識」というものに繋がると考えている。

委員 「104020」の全体計画「①学習習慣」について、「読解力」も追加できないか。今後、AIが普及する中で、唯一、AIが苦手とするのが読解力。人間なら簡単に分別の付くこともAIには苦手。そういった読解力、もっと言えばコミュニケーションの基礎力を伸ばすような取組を検討していただきたい。

事務局 ご意見として参考にさせていただく。

委員 「101050」の全体計画「結婚相談」について、第2回市民委員会の場で、「600件中7件成就」という数字について、「多い方だ」というお答えだったが、例えば川地家のようなところでイベントをするようなことも考えてはどうか。もう少しいろいろな事業が出れば良いと思う。

事務局 ご意見として参考にさせていただく。

委員 「103040」の基本計画「病児保育対応を検討します」について、前期の計画名からの変更の意図は、「病児保育をやるかどうかも分からなかった」というところから、「やる方向で検討に入る」という変更があったということか。また、「医療施設での」が「医療施設等での」となったのは、医療施設以外の施設も対象となったということか。

事務局 セーフティネットとして必要だと考えている。後期計画期間中に病院等へ働き掛けていきたい。また、職場への働き方も併せて進めていきたいと考えている。医療施設以外では、現在も行っているところではあるが、ファミリーサポートセンターを想定している。

委員 政策の柱ごとに、「完了」、「継続」、「拡充」などの数にバランスなどを取っているか。

事務局 特に調整はしていない。次回、例えば、「この政策の柱は『拡充』が少ないのではないか」というようなご意見も含め、戴きたい。

会長 「政策の柱2」について事務局に説明を求める。

事務局 (資料に沿って説明)

会長 それでは質疑応答に入る。

委員 「203020」の全体計画「スポーツ指導者の育成」について、どうやってボランティアの方々を募集しているか。各スポーツクラブに投げかけているのか。人が集まらない時代にどうやって人を集めているのか分かれば教えて欲しい。

事務局 昨年度から登録制に移行したので、まだ登録数は少ないが、いろいろなスポーツイベントがある度に、こちらから登録のお願いをしていく方針。また、講習会を開催することで人材育成にも力を入れている。詳しい募集方法については確認する。

- 委員 「204010」の全体計画「介護予防」などの取組については、まだまだ元気な高齢者の方も多いので地域の企業なども巻き込んでどうか。また、「④郊外の空き家の活動」について、「高齢者が気軽に集う場所」のイメージを教えて欲しい。
- 事務局 各地域に集会所などがあるが、そこを定期的に開放してサロンをやっているが、もっと身近な場所で高齢者が出かける場所が必要だということで、そういった場所を増やしていきたいというイメージ。
- 委員 施設の管理も市役所が行うのか。
- 事務局 行わない。
- 委員 「205030」の全体計画「基幹相談支援センター」について、「圏域」は東濃 5 市のことか。設置される場所はどこか。
- 事務局 東濃 5 市のこと。新しい施設を建てるわけではなく、各市にある施設を有効活用していくもの。
- 委員 「205020」の全体計画「発達支援センター」について、「発達支援センター」と「児童発達支援センター」の違いは何か。「児童発達支援センター」は何がプラスになるのか。また、既存の発達支援センターの利用者からは、距離的な問題で通うのが難しいというような声も聞く。市の中心部でつくることができれば良いと思う。
- 事務局 「児童発達支援センター」はいろいろな領域の障がいを持ったお子さんを支援していくための施設で、医師の設置や調理施設の設置が必要な、より高度で手厚い施設。そういった施設の設置が可能かどうかも含めて検討。場所については保護者の方の意見も踏まえ、今後、検討していく。
- 会長 「政策の柱 3」について事務局に説明を求める。
- 事務局 (資料に沿って説明)
- 会長 それでは質疑応答に入る。
- 委員 「301030」の全体計画「④就職支援」について、昨年、陶磁器意匠研究所の就職支援ということで学校の先生たちと懇話会というのを行ったが、その中で、「せっかくデザインなど創造的なモノづくりの能力がある人材が、工場のラインなどに就職したときにギャップというか、需要と供給の間のギャップが問題」という話を聞いた。「②外国人研修生の受け入れ」も進めるとなると、ますます卒業生と企業とのギャップの問題が起こる。市内・県内への定着を進める上では、もう少し掘り下げて考えていきたい。
- 事務局 前期計画中、陶磁器意匠研究所を卒業した方々が創作活動をするための住居や工房についての支援は行ってきたが、就職支援という面ではまだ課題感が残っているという認識。後期計画の中で取組を進めていく。
- 委員 「307040」の全体計画「シルバー人材センター」について、シルバー人材センターも大事だが、地域ごとのコミュニティの中で繋がれるような仕組みづくりもあると良い。
- 事務局 高齢者の活躍については、市民委員会の中でも多くの意見を戴いたところ。担当課と協議をして、もっと人材不足で困っているような場所と高齢者と繋げないか、活躍

の場所がないかということをお話している。全体計画に反映できるよう検討を進める。

委員 「301030」の全体計画「④就職支援」について、陶磁器意匠研究所の卒業生はできればこの地に留まって創作活動を続けたいと思っているが、給与や生活などの面を考えると留まれないというようなことを聞く。解決策として、例えばフルタイムで働いているところを15時や16時までとし、そのあとは創作活動をするというようなことも考えられるのではないか。

事務局 ご意見として参考にさせていただく。

委員 「302010」の後期計画の方針「拡充」について、全体計画は特に変わっていないようだが、どのあたりが「拡充」なのか。

事務局 長瀬テクノパークに、企業の進出が決定したため、「②アフターフォロー」を進めることで他の進出企業や地元企業との相乗効果が生まれるよう働きかけに力を入れていくという点と、「④バス路線補助金の交付」の中で、長瀬テクノパークへの新規バス路線の実現に向けて取組を進めていくという点で事業内容を拡充していくということ。

委員 「303030」の全体計画「④電動アシスト自転車のレンタサイクル事業」について、中心市街地でレンタサイクルを導入すると見て取れるが、多治見市内はまだ自転車の利用が安全性の面ではまだまだ課題があると感じる。また、レンタサイクル事業の対象だが、観光客なのか、渋滞対策なのか、どういった方をターゲットとしているのか。

事務局 全体計画の説明が不足していたが、これは民間のまちづくり活動に対して多治見市が支援する取組の一つ。他には、「空中スイカ」や「陶製ランプシェード」などの活動がある。自転車利用の際の安全性については、他の柱の事業として自歩道分離やバリアフリーの取組も進めているところだが、この事業についても利用可能な範囲等も含めて安全性の観点からも支援していけることがないか担当課に伝える。また、事業のターゲットについては、観光客を想定している。

委員 「303010」、「303020」に関係することだと思うが、多治見市で事業をすることでどんなメリットがあるのか、新たな取組や広報の手段はあるか。

事務局 全体計画「③市内事業者の事業継承支援」は、多治見市の中小企業支援の新たな取組。この委員会でも、「地場産業でもなく、誘致企業でもない中小企業にも支援を」というご意見をいただいていたが、全ての要望に応えるものではない。

委員 地場産業は対象外ということか。

事務局 地場産業も含めたすべての中小企業を想定している。

委員 一般的には、「事業承継」ではないか。

事務局 修正する。

委員 「303010」の全体計画「①「き」業展、②企業お見合い」について、出展企業が毎年同じ顔触れが多いように感じる。何か新たな取組はできないか。

事務局 企業誘致による進出企業や市外の企業の新たな出展を促す取組を進めているところ。

委員 「307020」、「307030」に関係することだと思うが、人口が増えている千葉県流山市の話をお聞くと、共働き世帯を対象に、駅まで子どもを連れていけばそこから保育園へ

は送迎してくれるとのこと。流山市も多治見市も似ていて、近くに働く場所がある。自然も多くある。住む場所として選ばれるようなことを意識したことを全体計画に盛り込めれば良いと思う。

事務局 ご意見として参考にさせていただく。

委員 「305010」の全体計画「①～（東農～）」について、「東濃」ではないか。

事務局 修正する。

会長 「政策の柱4」について事務局に説明を求める。

事務局 （資料に沿って説明）

会長 それでは質疑応答に入る。

委員 「406020」の基本計画「愛護会による講演などの管理」について、住宅団地内の公園の管理は愛護会が行っているのか。

事務局 全ての公園には愛護会があり、管理を行っている。

委員 遊んでいる人がいない公園もあるが、そういったことに関わらず管理をしているのか。

事務局 その通り。ただ、利用の少ない公園については、駐車場に転用するなど、廃止することも進めている。

委員 「413060」の基本計画「道路・河川の美化清掃や道路状況の見守り」について、こちらも公園同様、何かの会があって管理しているのか。

事務局 道路に関しては、「ロードサポーター」という制度があり、登録をすると管理のための物資をお渡しする仕組みがある。

委員 ロードサポーターは町内会の清掃とは別か。

事務局 別である。

委員 「408020」の全体計画「③「違反広告なくし隊」」について、これは職員か。

事務局 確認して回答する。

委員 「411010」の全体計画「③空き家の利活用」について、どのくらいあるか。

事務局 空き家バンクは始まったばかりの事業である。

委員 「404060」の全体計画「②防災無線のネットワーク強化」について、ハードのことを言っているのか。

事務局 ハードのことである。優先だけでなく、無線ネットワークも整備することにより、断線しても無線で運用することができるというようなこと。

会長 「政策の柱5」、「政策の柱6」について事務局に説明を求める。

事務局 （資料に沿って説明）

会長 それでは質疑応答に入る。

委員 「501010」の全体計画「・逆手挙げ方式」とは何か。

事務局 「支援を必要とする方」ではなく、「支援の必要がない方」を確認し、それ以外の方は「支援が必要な方」と見なすというやり方のこと。

委員 「603030」の全体計画「①建設地の選定」について、候補地は絞られているのか。

事務局 現在の場所か、駅北庁舎近接地のいずれか。

3 その他

事務局 (次回の開催日程を確認)

<会議終了>